

基本目標 1 支え合う地域づくり

①安心して暮らすための体制づくり

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
1	保健・医療・福祉の連携による地域づくりの推進	●高齢者の在宅生活を支えるために、専門職や住民代表等の保健・医療・福祉等の関係者が連携し、地域の課題について情報交換を行い、課題解決に向けた地域ケア推進会議を開催していきます。 ●在宅医療と介護の連携については部会で検討を進め、療養しながら安心して在宅での生活を続けられるよう情報提供や周知啓発を実施していきます。	高齢者支援課	地域ケア推進会議開催回数(回)	5	6	4	6	6
				在宅医療・介護連携推進部会開催回数（回）	5	6	5	6	6
2	庁内連携の強化による地域づくりの検討	●行政の関係部署の連携をさらに深められるよう、定期的に保健・医療・福祉等の関係者が集い、情報交換を行います。 ●各部署で行う施策について様々な視点で情報共有し、効果的に連携できる体制を整え、行政全体で地域づくりに取り組む体制を整えていきます。	保険医療課	定例会の開催回数(回)	6	6	6	6	6
3	総合相談支援の周知と強化	●地域包括支援センターや関係機関において、専門職による相談・支援を行います。高齢者やその家族が気軽に相談できる体制を整え、必要に応じて適切なサービス利用となるよう周知していきます。	高齢者支援課	新規相談件数（件）	708	810	674	850	950
4	地域包括支援センターとの連携強化	●地域における包括的な支援体制の検討をしていくうえで地域の様々な機関とネットワークを構築し、支援関係部局との連携を図れるように努めていきます。	高齢者支援課	連携支援	実施	充実	充実	充実	充実
5	地域包括支援センターの増設	●地域包括支援センターを2か所とすることで、高齢者の支援体制の強化及び地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた中核機関としての強化を図るよう検討していきます。 ●世帯の複合化・複雑化に対して、総合的な支援の提供が行えるよう体制を整えていきます。	高齢者支援課	地域包括支援センター設置数（箇所）	1	1	1	2	2

②安心できる生活環境

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
6	町の防災体制の充実	●災害の未然防止や、防災対策についての情報提供や周知啓発を行います。 ●関係部署の連携をさらに深められるよう、災害時における具体的な高齢者支援について情報共有を行います。	高齢者支援課 安全安心課	情報共有	—	継続	実施	継続	継続
7	避難所の協定	●要介護認定者の災害における避難場所について、介護保険施設等との協力協定を締結し、災害時の避難場所を確保していきます。	安全安心課	協力協定	締結	継続	継続	継続	継続
8	高齢者地域見守り活動事業	●郵便局、新聞販売店、宅配事業所等と高齢者地域見守り活動事業の協力に関する協定を締結します。 ●高齢者の異変を早期に発見、対応できる体制を継続していくとともに、今後も多業種との協力協定を締結できるよう取り組んでいきます。	高齢者支援課	協力協定	継続	継続	継続	継続	継続
9	有料老人ホーム等の適正な設置	●高齢者が安定して居住できるよう努めていきます。 ●ニーズを的確に把握し、必要数に応じて整備できるよう調整していきます。設置の際には、市場調査を入念に実施するよう事業者働きかけます。	高齢者支援課	設置数(箇所)	8	8	8	8	8

③福祉に関する周知啓発

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
10	広報・ホームページ等での掲載	●広報、ホームページ等で介護保険制度をはじめ、高齢者施策の周知・啓発を図ります。 ●必要な情報を得やすいホームページを作成していきます。	高齢者支援課	掲載回数(回)	15	14	18	14	14
11	講座・教室・イベント等での周知	●出前講座、介護予防教室、文化産業まつり等での介護保険制度の周知・啓発を図ります。	高齢者支援課	周知・啓発	実施	継続	継続	継続	継続
12	ワークショップの開催	●住民が、地域の現状についての理解を深めつつ、地域課題の解決に向けた主体的な取組について、町とともに考える場としてワークショップを開催します。	高齢者支援課	開催回数(回)	3	3	1	3	3

④ 支え合いの体制づくり

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
13	地域支え合い協議体の設置・運営	●日常生活の困り事に対し支援の必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していけるよう、問題を把握し、課題解決に向けて取り組む地域支え合い協議体を開催していきます。 ●支え合いのまちづくりに向け、様々な機関と連携を進めます。 ●外出支援の方法を合せて検討しつつ、モデル事業から各地区への汎用性を検証していきます。	高齢者支援課	協議体実施回数（回）	11	6	8	6	6
14	地域支え合いコーディネーターの配置	●高齢者の生活支援の担い手となるボランティア等の養成や利用調整などを行うために地域支え合いコーディネーターを配置し、地域での実態把握や地域資源の開発、関係者間のネットワークを構築していきます。 ●コーディネーターが集約する地域の情報は定期的に更新し、ケアマネジャー等の専門職や情報を必要とする方に積極的に提供していきます。	高齢者支援課	コーディネーター（人）	1	1	1	1	2
15	ボランティアセンター（社会福祉協議会内）との連携の強化	●ボランティアの登録や相談・コーディネート等を行い、活動を支援します。 ●ボランティアの積極的な活用のために、情報を共有し、連携強化を図ります。	高齢者支援課	連携支援	継続	充実	充実	充実	充実
16	ボランティア、NPOの活動への支援	●地域で活動するボランティアやNPOと協働するために情報提供し、活動を支援します。 ●ボランティアやNPOと協働し、高齢者を支えるための環境を整備していきます。	高齢者支援課	活動支援	継続	充実	充実	充実	充実

⑤ 生活情報の提供

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
17	かかりつけ医等の周知・啓発	●健康について気軽に相談できるかかりつけの医師、歯科医師及び薬剤師を持つことや、生活習慣病予防の観点からも定期的な健診及びがん検診の受診により、自らの健康状態の把握をすることの重要性について周知・啓発していきます。	健康推進課	周知・啓発	実施	継続	継続	継続	継続
			保険医療課	特定健康診査受診率（％）	44.7	49	44.7 （速報値）	51	53
18	高齢者の交通事故防止	●愛知県、警察署等の関係機関と協力連携し、交通安全教室やキャンペーン等の交通安全や事故防止の周知啓発活動を実施していきます。	安全安心課	周知・啓発	実施	継続	継続	継続	継続
19	巡回バス（じゅんかい君）の利便性の向上	●高齢者の日常の交通手段となる巡回バスの利便性の向上を図っていきます。	未来プロジェクト課	利用者数（人）	179,189	178,000	179,805	179,000	180,000
20	詐欺・悪質商法に関する情報提供	●愛知県による消費生活に関する情報発信サイト「あいち暮らしWEB」と連携した情報発信等により、詐欺や悪質商法などへの注意喚起を促していきます。	地域協働課	周知・啓発	実施	継続	継続	継続	継続
21	消費生活相談の充実	●詐欺や悪質商法の被害や契約トラブル等に対応するため、消費生活相談員による相談業務を充実していきます。	地域協働課	相談実施日数（回/週）	2	2	2	2	2
22	認知症カフェの実施	●認知症に対する理解を深め、認知症高齢者を地域で見守っていけるようにするため、認知症高齢者とその家族、地域住民が集える場を設けます。	高齢者支援課	開催回数（回）	46	48	47	48	48
23	認知症理解のための講座	●認知症の正しい理解を深めることや、認知症の方の介護方法等様々な内容での講座を開催します。	高齢者支援課	開催回数（回）	6	6	6	6	6
24	運転免許証自主返納事業の周知啓発	●車の運転に不安を感じるようになった高齢者に対して、運転免許証の自主返納を周知していきます。 ●返納により得られる特典の情報を提供します。	安全安心課	周知・啓発	実施	継続	継続	継続	継続

⑥ 生きがいと社会参加

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
25	老人クラブ活動の充実	●地区老人クラブ活動の活性化と高齢者の社会参加が促進できるよう、活動を支援するとともに、広報紙やホームページ等で地区老人クラブ及び老人クラブ連合会の活動状況を紹介し、加入を促進していきます。	高齢者支援課	会員数（人）	2,601	2,713	2,573	2,756	2,795
				対象者数（人）	9,502	9,688	9,656	9,772	9,842
				周知・啓発	継続	継続	継続	継続	継続
26	高齢者スポーツ大会の実施	●ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会を開催し、心身の健康の保持及び相互の親睦を図ります。 ●今後もこれらの大会が高齢者の交流の場として活用できるよう、継続して実施していきます。	高齢者支援課	参加者数（人）	454	575	529	580	585

27	伝統文化の継承	●本町の文化や伝統を高齢者から子ども達に伝承していくため、活動を行う伝統文化保存団体等に補助金を交付します。 ●発表会など郷土の歴史・文化に親しめる機会を増やして、伝承活動の支援をしていきます。	生涯学習課	補助団体数(団体)	3	4	3	4	4
				会員数(人)	81	78	78	79	80
28	思い出の語り場づくりへの支援	●高齢者の孤独感の解消、引きこもりの防止を目的に、仲間づくりの場を提供している団体等に補助金を交付します。 ●助成団体の活動がより充実するよう支援し、広報、ホームページ等で助成団体の活動状況を紹介するほか、情報交換の場として交流会等を開催していきます。	高齢者支援課	延参加者数(人)	3,863	3,500	3,923	3,700	3,900
				交流会開催回数(回)	0	準備	0	準備	1
29	ボランティアポイント制度事業	●高齢者がボランティア活動に積極的に参加できる事業として今後も実施していきます。 ●多くの高齢者が参加できるよう活性化を図ります。	高齢者支援課	参加人数(人)	89	110	112	125	140
				事業所数(箇所)	13	20	18	22	24
30	シルバー人材センターへの支援	●高齢者に働く機会を提供し、生きがいのある生活を送ることができるよう、シルバー人材センターへ補助金を交付します。 ●高齢者の生きがい活動や雇用確保のため、継続して運営を支援します。	産業振興課	活動支援	実施	継続	継続	継続	継続
31	介護予防普及啓発事業	●介護保険の仕組みや介護予防についての基本的な知識の普及・啓発を行うために、広報やホームページへの掲載のほか、地域のサロンや老人クラブの活動の場に職員や専門職を派遣し、出前講座を行います。	高齢者支援課	開催回数(回)	48	55	87	57	60
				参加者数(人)	1,221	1,400	2,029	1,450	1,500
32	介護予防教室の実施	●介護予防の知識を継続的に習得する機会を提供するとともに、健康づくりの必要性を意識付けるための動機付け型と、健康づくりに加え社会参加の機会の確保の視点を重視した継続参加型の地域介護予防教室を実施していきます。	高齢者支援課	継続教室開催回数(回)	331	252	144	288	336
				延参加者数(人)	4,725	4,840	3,136	5,200	5,680
				動機付け教室開催回数(回)	20	102	89	107	112
				延参加者数(人)	129	1,200	917	1,300	1,400
33	介護予防拠点の利用促進	●地域の拠点として介護予防事業の実施のほか、地域住民の交流を促進するなど、広く介護予防に資する事業を充実させていきます。	高齢者支援課	活用回数(回)	31	48	47	60	72
				利用人数(人)	211	480	484	600	720
34	リハビリテーション職の活用による地域支援	●住民が主体となる活動に理学療法士等のリハビリテーション職が向き、加齢に伴う身体機能の低下に対し機能維持のための助言を行うなど、地域での活動を支援します。	高齢者支援課	地域での活動	—	実施	準備	継続	継続

⑦高齢者の権利擁護

No.	事業名	方針	担当課	指標(単位)	H29(実績)	H30(目標)	H30(実績)	H31(目標)	H32(目標)
35	高齢者虐待防止への対応	●高齢者虐待の防止や早期発見につながるよう、広報やホームページ等で周知し、発見時には地域包括支援センター等の関係機関と連携して対応していきます。	高齢者支援課	周知・啓発	継続	継続	継続	継続	継続
36	成年後見制度の利用促進	●判断能力の不十分な認知症高齢者等の権利を守るため、成年後見制度を周知し、必要に応じて相談支援を行います。 ●尾張東部成年後見センターや関係機関と連携して、認知症高齢者等の権利擁護に努めます。	高齢者支援課	周知・啓発	継続	継続	継続	継続	継続

基本目標2 安心できる在宅生活を支えるために

①見守りの体制づくり

No.	事業名	方針	担当課	指標(単位)	H29(実績)	H30(目標)	H30(実績)	H31(目標)	H32(目標)
37	ひとり歩き高齢者見守りネットワークの充実	●ひとり歩き高齢者が発生した場合に、地域住民の支援を得て早期に発見できるよう地区の防災無線の活用を含めた、地域全体で認知症高齢者を見守るネットワークづくりを充実させるます。 ●地区における搜索模擬訓練を年1回実施します。	安全安心課 高齢者支援課	体制整備	実施	継続	継続	継続	継続
				ひとり歩き高齢者搜索模擬訓練開催回数(回)	1	1	0	1	1
38	避難行動要支援者登録制度の推進	●災害等の緊急時に迅速な対応ができるよう、避難行動要支援者の台帳を整備していきます。 ●台帳登録後の情報の取扱いについて関係者等と検討し、避難行動要支援者登録制度が有効に機能するよう推進していきます。	高齢者支援課	登録者数(人)	1,472	1,550	1,685	1,600	1,750
39	救急安心カードの配布	●避難行動要支援者登録をした高齢者に、緊急連絡先等が記載できる救急安心カードを配布し、緊急時に迅速に対応できるようにしていきます。	高齢者支援課	配布済数(人)	2,314	2,500	2,497	2,700	2,900

②在宅生活を支える福祉サービス

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
40	生活援助員派遣事業	●シルバーハウジング入居者に生活援助員を派遣し、安否確認や家事援助を行っています。	高齢者支援課	利用者数(人)	5	7	6	8	8
41	緊急通報システム事業	●75歳以上で緊急性のある疾病を持病としている、ひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を設置し、急病や事故などの緊急時に迅速に対応していきます。	高齢者支援課	設置数(台)	186	210	170	215	220
42	高齢者タクシー料金助成事業	●要件を満たす高齢者にタクシー助成券を交付して、利用料金の負担軽減を図ります。	高齢者支援課	交付冊数(冊)	164	170	176	180	190
				延利用回数(回)	1,915	2,050	2,032	2,150	2,250
43	給食サービス事業(食の自立支援)	●食事を作ることが困難なひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に夕食を配達するとともに、安否確認を行っています。	高齢者支援課	利用者数(人)	145	150	168	160	170
				配食数(食)	28,639	28,900	35,437	30,600	32,300

③担い手の養成

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
44	地域サポーターの活動支援	●地域サポーターが平常時の見守り活動や災害時の安否確認等が迅速に行えるよう、社会福祉協議会と連携して支援していきます。	高齢者支援課	連携支援	継続	継続	継続	継続	継続
45	生活支援サポーターの養成	●高齢者の心身機能や関わり方、支援の方法等を学んでいただき、高齢者の生活支援の担い手として活躍してもらうために、生活支援サポーター養成講座を実施します。 ●講座修了後は、基準緩和型訪問サービスAの実施事業所に所属し、業務に従事します。	高齢者支援課	養成講座 延修了者数（人）	62	76	89	87	100
				事業所登録者数（人）	17	35	24	43	50
46	認知症サポーターの養成	●認知症についての正しい理解や知識を習得し、認知症高齢者とその家族への支援のあり方を学ぶために、認知症キャラバン・メイトと協働して養成講座を開催します。	高齢者支援課	開催回数(回)	18	24	10	26	28
				参加者数(人)	463	480	191	510	540
47	介護予防サポーターの養成及び活動支援	●地域における介護予防教室の普及に伴い、介護予防サポーターの活動の場の増加に対応するため、年1回介護予防サポーター養成講座を実施します。 ●介護予防サポーターの活動を充実させるために、研修等を開催し、スキルアップを図ります。	高齢者支援課	登録人数(人)	25	36	22	46	56
				延活動人数（人）	801	500	456	550	600

④介護予防・日常生活支援総合事業（サービス）

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
48	介護予防・日常生活支援総合事業(第1号訪問事業・第1号通所事業)の実施	●多様な生活支援ニーズに対応し、身近な地域資源を活用しながら心身の健康状態を維持できるよう、第1号訪問事業、第1号通所事業を実施します。 ●早期に短期集中サービスを実施することで支援が必要な状態の重度化を防止したり、高齢者個々の現状機能を維持できるようにし、地域での生活が継続できるよう支援していきます。	高齢者支援課	制度運営	継続	継続	継続	継続	継続
				短期集中サービス 利用者数(人)	331 (延人数)	48	3	64	100
				緩和型訪問サービス 利用率(%)	15.3	22	31.4	26	30

基本目標3 介護サービスを安心して利用できる環境づくり

①要介護者の在宅生活を支えるサービス

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
49	理髪サービス事業	●在宅にて療養している常時寝たきりの高齢者等に理髪券を交付し、出張等による理髪サービスを提供していきます。	高齢者支援課	利用者数(人)	26	36	26	40	44
				延利用者数(人)	42	62	42	69	76
50	寝具洗濯乾燥サービス事業	●在宅にて療養している常時寝たきりの高齢者等が衛生的で安らかな生活を送れるよう、寝具洗濯乾燥サービスを提供していきます。	高齢者支援課	利用者数(人)	2	4	0	5	6
				延利用者数(人)	5	10	0	13	15
51	外出支援サービス事業	●在宅にて療養している一定の要件を満たす要介護者が、車いすで通院等をする際に、福祉車両で送迎を行います。	高齢者支援課	利用者数(人)	2	4	2	5	5
52	介護用品購入費助成事業	●在宅にて療養している常時おむつを必要としている要介護者に対して、おむつ等の購入費を一部助成します。	高齢者支援課	受給者数(人)	310	310	337	325	340

②家族介護支援

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
53	認知症家族支援事業	●認知症高齢者の当事者やその家族に対して、専門職による講話や相談等ができる認知症家族支援の講座を年1回開催し、認知症の正しい理解や介護技術の向上への支援を行います。	高齢者支援課	開催回数(回)	1	1	1	1	1

54	家族介護者リフレッシュ事業	●在宅の家族介護者が介護負担を軽減できるように、研修や交流の場を提供します。 ●家族介護者に高齢の配偶者が多いという現状から、今後リフレッシュ事業のあり方について、検討をしていきます。	高齢者支援課	開催回数(回)	1	1	1	1	1
				参加者数(人)	6	20	12	20	20
55	介護離職ゼロに向けた取組	●町内一般企業を対象に、介護に関する様々な企業者向け制度を周知し、介護を理由に従業者が離職することのないよう、啓発を進めます。	高齢者支援課	周知・啓発	—	実施	実施	継続	継続

③医療と介護の連携

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 (実績)	H30 (目標)	H30 (実績)	H31 (目標)	H32 (目標)
56	訪問診療の周知	●訪問診療が可能な町内の医療機関の情報を提供していきます。	健康推進課	情報提供	実施	継続	継続	継続	継続
57	豊明東郷医療介護サポートセンターかけはしの設置・運営	●在宅医療と介護の連携を深めるため、本町と豊明市・藤田保健衛生大学と共同で在宅医療に関するサポートセンターを設置し、運営します。 ●地域包括支援センターと連携しながら退院支援を行う等、医療と介護の連携が必要な町民の在宅生活を後方支援していきます。	高齢者支援課	設置	設置	運営	運営	運営	運営
58	電子連絡帳の活用	●在宅の要介護者等を支援するため、情報通信技術を活用した電子連絡帳を運用していきます。 ●保健・医療・福祉等の関係者が情報共有や連絡相談を適時、早期に行えるよう電子連絡帳の利用を促進していきます。	高齢者支援課	利用者数(人)	104	120	122	140	150
				登録患者数(人)	31	40	58	60	80
				町内医療機関のチーム参加率（%）	22	22	30	30	43
59	認知症初期集中支援チームによる支援	●認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に適切に関わる認知症初期集中支援チームを設置し、早期診断・早期対応に向けた支援を行います。	高齢者支援課	チームの設置	—	設置	設置	継続	継続
				対応支援（件数）	—	3	3	6	9
60	認知症ケアパスの活用	●認知症の状態に応じて、受けられるサービスや相談機関など、適切なケアの流れを明らかにした認知症ケアパス（冊子）を利用し、認知症高齢者とその家族や医療・介護関係者へ普及を図ります。	高齢者支援課	周知・啓発	実施	継続	継続	継続	継続
61	認知症地域支援推進員による活動	●認知症地域支援推進員による相談や家庭訪問等の活動により、地域で生活する認知症高齢者とその家族の相談に対応するとともに、早期に適切なサービス利用につなげるなど、効果的な支援を目指します。	高齢者支援課	新規相談件数(件)	127	170	101	190	210

④専門職の人材育成

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 (実績)	H30 (目標)	H30 (実績)	H31 (目標)	H32 (目標)
62	多職種交流会の開催	●医療従事者や介護従事者等の多職種が連携できる交流会として「在宅ケアを考える会」を開催し、情報交換を促進します。	高齢者支援課	開催回数(回)	10	10	11	10	10
63	多職種カンファレンスの開催	●多職種が集い、実際の支援ケースをもとに自立のための支援について様々な視点や気づきを得られるよう、多職種交流会の場を活用し、意見交換を行います。	高齢者支援課	開催回数(回)	2	6	6	6	6
64	事業者研修会等の開催	●介護サービス事業者を対象に研修会を開催します。 ●研修会の内容を充実させ、連携を強化していきます。 ●講師派遣等の制度を活用し、研修受講機会を確保します。	高齢者支援課	開催回数(回)	14	14	12	14	14
65	ケアマネジメント研修の実施	●多職種カンファレンスで扱うケースの提供を求め、資料を作成することを通じケアプラン作成視点の整理と支援を行っていきます。	高齢者支援課	資料作成回数 (回/1事業所)	0.2	1	0.5	2	2
66	ケアマネジャーへの支援	●ケアマネジャーに対する個別指導や支援困難事例への指導・助言を行います。 ●研修会、介護保険サービス担当者会議等の内容を充実させ、継続してケアマネジャーの支援を行っていきます。	高齢者支援課	個別ケース会議 開催回数(回)	15	12	18	12	12

⑤介護サービスの適正化

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
67	介護給付等費用 適正化事業	●介護保険事業を適正に実施するため、介護給付適正化計画を定めます。 ●ケアマネジャーの資格を持った専門員を雇用し、介護（予防）給付について、一人一人の状態に合わせた目標が設定され、真に必要な介護サービスが提供されているかケアプランチェック（検証）をして、結果をフィードバックします。 ●利用者に対する適切な介護サービスを確保するとともに、介護保険制度の信頼感の高揚を図ります。	高齢者支援課	計画策定	第3期計画	第4期計画	第4期計画	第4期計画	第4期計画
				ケアプラン簡易チェック（件）	45	100	152	120	140
				ケアプラン詳細チェック（件）	14	12	12	18	24
68	介護相談員派遣事業	●介護サービス提供事業所に介護相談員を派遣し、利用者の声を聞くとともにサービスの現状を把握し、介護サービスの向上を図ります。 ●介護相談員の派遣により得られた各事業所の運営情報から、より良いサービスを提供することができるよう情報交換のきっかけづくりを行うため、介護相談員、事業者、行政の3者交流会を実施します。	高齢者支援課	派遣事業所数（箇所）	22	23	22	24	25
				3者交流会回数（回）	0	1	2	1	1
69	事業者への立ち入り検査の実施	●近隣市と連携し、地域密着型介護サービス事業者の指定や集団指導、実地指導を実施し、介護保険制度の健全で適正な運営の確保を図ります。 ●介護予防・日常生活支援総合事業においても事業者の指定や実地指導を行い町事業の適正な運営の確保を図ります。	高齢者支援課	実地指導事業所数（箇所）	5	4	10	4	4

⑥地域密着型サービスの充実

No.	事業名	方針	担当課	指標（単位）	H29 （実績）	H30 （目標）	H30 （実績）	H31 （目標）	H32 （目標）
70	ニーズに応じたサービス提供体制の整備	●居宅サービスや施設サービスなど、利用者が希望する介護サービスを必要に応じて利用できるようにします。 ●要介護者等の増加に伴い、必要とされるサービスの提供体制を整備していきます。 ●尾張東部圏域の施設サービスの利用状況などを把握し、必要に応じ情報交換を行っていきます。	高齢者支援課	体制の整備	充実	充実	充実	充実	充実
71	定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの提供	●要介護者の在宅生活を支えるために、日中・夜間を通じて訪問介護看護サービスを提供できるよう、事業者を指定していきます。 ●ケアマネジャーにサービスの内容を周知し、利用促進を図ります。	高齢者支援課	利用者数（人）	1	1	1	1	1
72	認知症対応型通所介護サービスの提供	●認知症高齢者が可能な限り自宅での日常生活を続けられるよう、利用者の状態にあったデイサービスを提供できるよう事業者を募ります。	高齢者支援課	事業所数（箇所）	1	1	1	1	2
73	地域密着型通所介護サービスの提供	●定員18名以下の小規模な通所介護事業所で、デイサービスを提供していきます。身近な地域でサービスが受けられるよう、利用促進を図ります。	高齢者支援課	事業所数（箇所）	6	7	6	8	8
74	看護小規模多機能型居宅介護の提供	●自宅からの通所によるデイサービスを中心に、要介護者の状態や希望に応じて随時、訪問介護、短期入所、訪問看護を組み合わせる総合的に支援する、看護小規模多機能型居宅介護を行う事業者を公募しサービスを提供します。	高齢者支援課	事業所数（箇所）	—	—	—	—	1